

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第2部門第5区分  
 【発行日】平成24年1月26日(2012.1.26)

【公開番号】特開2011-201542(P2011-201542A)  
 【公開日】平成23年10月13日(2011.10.13)  
 【年通号数】公開・登録公報2011-041  
 【出願番号】特願2011-158300(P2011-158300)  
 【国際特許分類】

**B 6 2 D 3/12 (2006.01)**

【F I】

B 6 2 D 3/12 5 0 1 D

【手続補正書】

【提出日】平成23年12月2日(2011.12.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ラックガイド本体とこのラックガイド本体に嵌着された合成樹脂製の摺接面部材とを具備しており、ラックガイド本体は、ラックピニオン式ステアリング装置のハウジングの円筒状の内周面に隙間をもって対面するようになっている円筒状の外周面と、この外周面に軸方向に伸びて設けられた複数個の溝と、軸方向の一端面に設けられた凹面とを有しており、摺接面部材は、ラックガイド本体の凹面に着座される湾曲部と、この湾曲部に一体的に形成された複数個の隙間保持部とを有しており、湾曲部は、ラックバーに摺動自在に接触する摺接面を有しており、各隙間保持部は、径方向においてラックガイド本体の外周面から突出するようにしてラックガイド本体の対応の溝に嵌合されていると共に径方向において突出した突出端面でラックピニオン式ステアリング装置のハウジングの円筒状の内周面に摺動自在に接触するようになっており、隙間保持部の端部には、ラックガイド本体の他端面に引っ掛けて摺接面部材とラックガイド本体とを互いに一体結合させる爪部が一体的に設けられているラックガイド。

【請求項2】

ラックガイド本体は、軸方向の他端面に設けられた凹所と、この凹所に連通して中央部に軸方向に伸びて設けられた貫通孔とを有しており、摺接面部材は、ラックガイド本体の貫通孔に装着されていると共に湾曲部に一体的に形成された突起を有している請求項1に記載のラックガイド。

【請求項3】

突起は、貫通孔からの抜け出しを阻止する膨大部を有する請求項2に記載のラックガイド。

【請求項4】

ラックガイド本体の溝は、軸周りの方向で互いに略等角度間隔に配されて少なくとも三個設けられており、各隙間保持部は、ラックガイド本体の対応の溝に夫々嵌合されている請求項1から3のいずれか一項に記載のラックガイド。

【請求項5】

回転自在なピニオンと、このピニオンと噛み合うラック歯を有すると共に直動自在な前記ラックバーと、ピニオンを回転自在に支持する前記ハウジングと、ラックバーを摺動自在に支持する請求項1から4のいずれか一項に記載のラックガイドと、このラックガイド

をピニオンに向かって押圧する弾性手段とを具備しているラックピニオン式ステアリング装置。